

2014 年度 学術論文



鍼灸学科
小島 賢久 先生

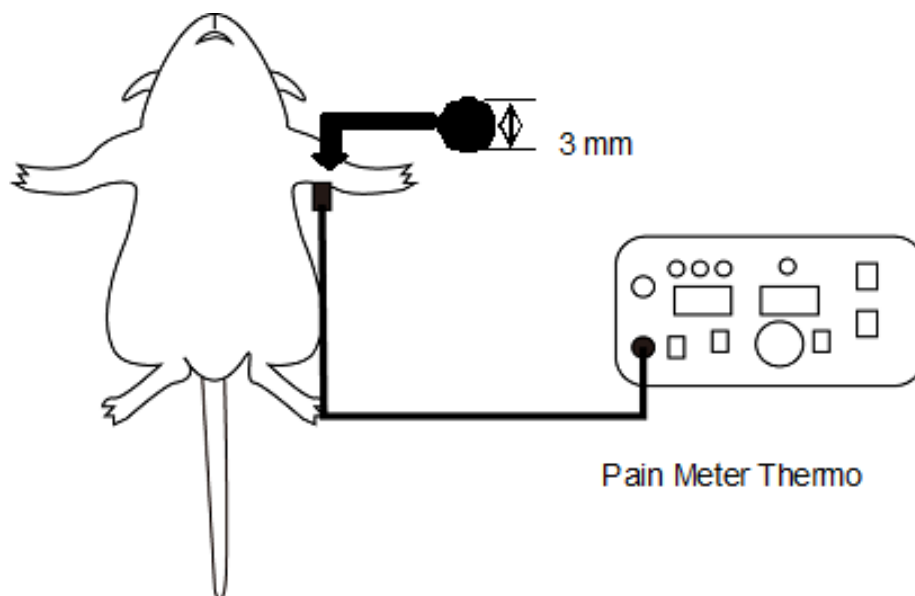
Effects of moxibustion on body core temperature responses in rats.

掲載誌：Nano Biomedicine. 2014

著 者：Kojima Y, Hamada Y, Kawaguchi N, Mori S, Daito K, Uchinaka A, Hayakawa N, Arita K, Nagase Y, Matsuura N.

Weblink：[こちらをクリック](#)

本研究は、ラットを用いて深部体温に対する灸の効果を生理的および病理学的方法を用いて検討しました。40°C(間接灸モデル)および 80°C(直接灸モデル)の温熱刺激により体温上昇、心拍数増加などの生体反応が引き起こされました。ほぼ同様の反応が見られたことから、皮膚損傷の少ない 40°Cの温熱刺激の方が効果的であると考えられました。これらの生体反応を起こすメカニズムとして神経経路、特に青斑核-交感神経幹の関与が示唆されました。また、深部体温の上昇については、40°C刺激と 80°C刺激では異なるメカニズムによって起こる可能性が考えられました。ラットが小動物であり、その代謝系が人間のものと異なっているとしても、このような結果から、鍼灸師の施灸方法について、検討の余地があると考えられます。





看護学科
伊津美 孝子 先生

e ラーニングを活用した新人看護師研修プログラムの開発
と評価

(Development and Evaluation of New nurse Training Program
which Utilizes e-Learning)

掲載誌：教育システム情報学会誌

特集 医療・看護・福祉分野における ICT 利用教育. 2014

著 者：伊津美 孝子, 真嶋 由貴恵, 畠田 聡.

Weblink： [こちらをクリック](#)